

追悼 辻佐保子先生

高階 秀爾／木俣 元一／天野 知香 … 3

論文

カバスタニ教会堂ティンパナムについて — その主題と図像学的解釈／石井 真理 … 11

ピッティ宮のペルジーノ作《哀悼》におけるフランドル絵画の影響

— ディルク・バウツ作《フォスカリ家の祭壇画》との関係について／江藤 匠 … 33

エドガー・ドガにおける切断の技法

— 絵画表現、同時代受容、写真との関係をめぐって／齋藤 達也 … 51

Les Coulisses de l'Exposition Universelle de 1878 à Paris: la Manufacture de Sèvres et le Japon

／Yuko IMAI … 73

講演会

美術館の生成 — 開館一周年を迎えた三菱一号館美術館／高橋 明也 … 99

シンポジウム

日仏シンポジウム「見えないものの形 — 中世美術における日仏比較の試み」報告／木俣 元一 … 101

例会発表要旨

第 117 回例会：近代美術史研究の諸相 — 生成から受容まで

エドゥアール・マネとエミール・ゾラ — 1868 年のサロン批評に見る画家とモデル／井口 俊 … 103

エドガー・ドガとモチーフの切断／齋藤 達也 … 104

ピエール・ボナールの風景画の作品生成

— バンベルグ財団美術館所蔵《松の森》(1924) を中心に／吉田 映子 … 105

第 118 回例会：中世後期における聖書と美術 — 越境するテキスト

教訓聖書 Bible moralisée の転義的解釈 — 《ヤコブの夢》と「隅の石」の図像解釈の試み／木田 沙弥佳 … 106

フランス語聖書系彩飾写本の展開 — 十字軍遠征とその余波／駒田 亜紀子 … 107

第 119 回例会

- カベスタニの親方 — ノートル＝ダム・デ・ザンジュ教会所蔵のティンパヌムを中心に／石井 真理 …108
- ジャン・ピュセル『ジャンヌ・デヴルーの時禱書』の再検討
—「キリストの復活」と「聖王ルイの墓」を中心に／古本 高樹 …109

第 120 回例会：美術批評の言語 — エミール・ゾラと「タシュ」の概念を中心に

- エミール・ゾラにおける諸芸術の混淆 — イメージ・テキスト・音楽の相関関係をめぐって／林 信蔵 …110
- マネの筆致をどう記述するか — 「タシュ tache」とゾラの撞着語法／藤原 貞朗 …111

第 121 回例会：イタリアの光

- 知的表象の試みとしてのプッサン受容 — 18 世紀半ばのローマにおける風景画制作／金沢 文緒 …112
- 前衛と古典主義 — 1910-1920 年代のフランスとイタリアにおける画家たちの作品と著述／阿部 真弓 …113

ワークショップ

- 1920～30年代の美術史家と美術批評家 — フランス美術史編纂の歴史研究試論 (3)
— フランス中世美術と美術史編纂の諸問題／藤原 貞朗・泉 美知子・松岡 新一郎 …115

学会消息 …120

日仏美術学会定款 …125

常任委員および事務局 …126

日仏美術学会入会のご案内 …127

投稿規定等 …128

編集後記